

# 《北方資料室【地域資料】の資料展》

- 過去の展示から見る所蔵資料紹介展 -

と き：平成17年3月15日～4月15日

ところ：北方資料室展示コーナー

年度	テ　　マ	目　録
昭和44年度	松本十郎	
	北海道地図のあゆみ（於 札幌丸善書店）	
46	松浦武四郎	
47	北海道地図史	
50	所蔵資料に見る北海道の50年	
52	有珠山噴火	
	道内刊行の豆本	
	昔の本と今の本 明治以前から今日に至る本の字体・形態・製本・装丁等の移り変わり	
	北海道の「午」-昭和53年の干支にちなんで、ドサンコの歴史を中心に、品種改良・馬を題材にした文学作品の展示	
53	市町村広報誌 明治・大正期の広報誌と現代の広報誌	
	道内同人誌	
	子供のためのユーカラ画集 岩船修三：絵 / 更科源蔵：詩の画集	
54	子供のためのユーカラ画集 岩船修三：絵 / 更科源蔵：詩の画集 その2	
	図書館資料で見るふるさと展 昭和54年度全国図書館大会開催記念で行なった同展に出陳した図書館資料	
	鉄道百年 明治から昭和に至る鉄道関係資料	
	社会科副読本	
55	アイヌを主題とした児童文学	
	北国の味覚 北国の料理・飲食店・ラーメン展案内など	
	魚と釣	
	アイヌの漁撈 「蝦夷島奇観」等	
	北のくらし 文化的観点からの北国衣食住関係資料	
	激動の50年 「北海道新聞」の復刻版を中心に	
56	スキーと共に 冬山遭難を含めた資料	
	開拓使蔵版資料	
	明治年間発行資料（歴史・伝説・地誌）	
	道内市町村発行情芸誌	
	道内市町村発行郷土叢書	
	昭和22年米軍撮影空中写真（札幌地区）	
	北海道の昔話	
	北海道の童の遊び	
57	道内発行雑誌	

	新総合計画策定資料	
	観光案内図書	
	町村勢要覧	
	夕張市関係資料	
	青函トンネル	
	小樽運河・小樽市関係資料	
5 8	室蘭市関係資料	
	道内児童図書 その1	
	道内児童図書 その2	
	函館市関係資料	
	地方史研究会会誌	
5 9	最近復刻した図書（道史・千島・樺太関係）	
	霧の街釧路	
	旭川のまち	
	鮭の話	
6 0	石炭の話	
	趣味の豆本	
6 1	北前船	
	花と緑の北の夏 のぞいてみよう近未来	
	地図から旅へ、消えた鉄道	
	ふるさと叢書は大流行 北海道タウン誌会議	
	梅木文庫	
6 2	コロポックル関係資料	
	古文書に親しむ	
	新聞に見る明治大正昭和	
	青函トンネル・青函連絡船	
6 3	消えゆく青函連絡船	
	アイヌ絵	
	北海道の一村一品	
	十勝岳大噴火	
平成1年度	先人の足跡と開拓	
	北海道のスポーツ	
	北海道文学散歩	
2	北海道の義経伝説	
	雑誌にみる石狩川	
	北海道の国勢調査	
	「ヒグマ」資料	
	流水	
3	学び舎の記念誌 part 1 小学校	
	観光・旅・アウトドア雑誌	
	エトロフ関係書（古文書解読セミナー協賛）	
	ご当地ソングEP盤ジャケット	
	北海道の言葉資料	
	北の祭事・歳時記	
4	学び舎の記念誌 part 2 中学校	

	活躍する道産子 part 1 スポーツ人物誌	
	北海道の女性を考える	
	プレイバック北海道 資料でみる20年昔	
5	ふるさとの絵本	
	博物館へ行こう	
	いい湯だな北海道 北の温泉考	
6	回想の樺太	
	小説のなかの北の人	
	北海道のナンバーワン	
7	図書館にあるミニコミ誌	
	戦時下の暮らし 銃後の人々	
	自分史のすすめ あなたの物語ドラマ教えてください	
	活躍する道産子 part 2 表現者たち	
8	北の大地を撮る 大地の鼓動こえを感じて	
	わたしたちの私的な関係 101組のわたしたち	
	絶品！おいしい北海道	
9	北の子供の本	
	いま、アウトドア宣言 自然と遊ぼう	
	北海道の国際交流 過去から未来へ	
	レットデータアニマルズ in Hokkaido	
	札幌オリンピックを回顧する あれから四半世紀	
10	北海道 X-FILE(謎と不思議の世界)	
	どさんこ草の根の文学者たち	
	北海道の絵はがき	
	住むなら北海道だべさ！	
	SAPPORO 喫茶店グラフィティ	
	北海道の冬のまつり	
11	みんなで考えるゴミ問題 北海道版	
	The TRAVELERS -北海道旅行ガイド	
	銭湯は招くよ！ ほっかいどう銭湯ア・ラ・カルト	
	きたのよみひと 歌集編	
	記念絵葉書による明治・大正・昭和	
	鳥になって、まちを見る パノラマ地図の世界	
12	目で愉しむ北のものがたり	
	北海道の教育資料 明治から昭和初期を中心に	
	北海道義経伝説さまざま	
	『美味』なるものの『なぜ?』を探して	
	ふるさとの『駅』を探して	
13	木に遊び、イモに遊ぶ	
	資料でたどる来道のあしあと 7月・8月に北海道を訪れた人たち	
	あの日、あの時、あのメロディ…	
	『芥川賞・直木賞』作家と北海道	
	テーマ冬いろいろ	
	北海道の“MANGA”	

14	ふるさとの絵本とものがたり	
	わたしたちの25の宝物	
	北海道観光旅行	
	道民気質を探る	
	手のひらのワンダーランド 豆本、蔵書票、装丁の美	
	生きもの北海道紀行 北の国より2003	
	酒 この旨しもの 北海道の酒展	
	北海道を学ぼう ほっかいどうの子供と子供の本	
	すべては君の瞳の中に フィルムコミッションと映像の中の北海道	
	馬・馬・馬の話 北海道の馬展	
	冬到来 そのとき北の生きものたちは・・・	
	時刻表あれこれ	
	題名のない展示 こんな資料もあります展	
15	北の子ども 詩と文～そして、児童文学誌展	
	おいしい道米喰べませう～国際コメ年～	
	札幌軟石と煉瓦と、北海道の古建築	
	懐かしのストーブ 北国の暖房事情 今・昔	

印は、展示目録を作成したものです。

奈良敏行氏（鳥取市定有堂書店店主）は、雑誌「LISN No.120」（キハラ株式会社 2004.9 発行）所収の『特集：展示；街の本屋の棚揃え』で、書店と図書館の棚揃えを比較しています。

“いつも流通の現在をにらんでの最善の本の顔見世につとめる”“図書館はそうではなくて、もっとながい評価のスタンスで激しい価値基準の目に耐えるコレクションを所蔵の中心にする、大きな役目があるように思います”と述べています。

奈良氏の論考に対し、西尾肇氏（鳥取市民図書館）は、図書館は“目的のない利用者にも需要を喚起するような本の見せ方が要求される”と語っています。（雑誌「出版ニュース 2004.10 中旬号」（出版ニュース社）

図書館における展示 は、さまざまな切り口で自館所蔵の資料を公開し、その存在を“再発見”していただく催しです。当館でも、以前から展示コーナーをこのための機会として時宜に応じたテーマを設定し、パネルなども工夫してささやかではありますが継続して行なってきました。

過去の資料展示の経過を知っていただき、地域資料 をより身近に感じていただければ幸いです。